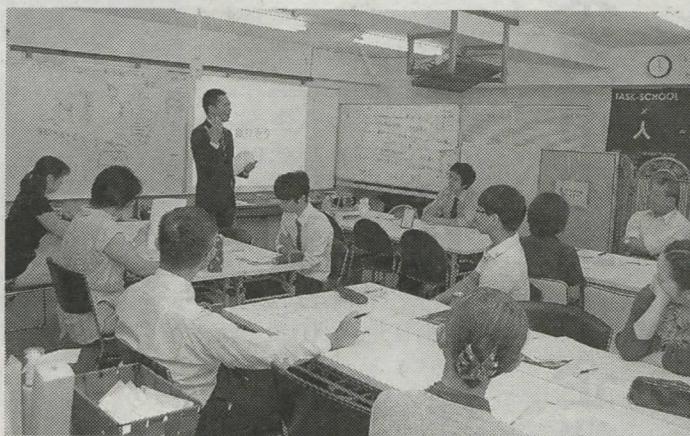


「発達障害コース」新設

GUTS 児童と生徒対象に



このほど開いた支援者のための発達障害基礎講座
(名古屋市千種区のタスクールで)

東海3県の家庭教師派遣会社で、発達障害専門のコースを設けるのは初めて。

同社は東海3県をエリアに家庭教師を派遣し、大学生アルバイトからプロの家庭教師まで4千人弱が登録する。社会人研修のノウハウも取り入れ、日々の学習プログラムを組んで目標を達成する個別指導に力を入れる。近年は保護者から、「漢字が書けない」「集中力がない」など

家庭教師派遣を手掛けるGUTS（本社名古屋市中村区椿町20の15、古賀浩嗣社長、電話052・459・3155）は今秋から新たに、発達障害の子供を対象にした家庭教師派遣サービスに乗り出す。近年、保護者や教育関係者から発達障害に関する相談が増えているのが背景。発達障害の子供を適切に指導できるノウハウを持った家庭教師を派遣する仕組みを整え、保護者らの期待に応える。

（小島圭司）

ノウハウ備えた教師派遣

学校の授業についていけない子供の相談を受けける機会が増えているという。古賀社長は「発達障害に関する相談は、今年8月までに昨年比で約8割増」と急増ぶりを明かす。

そのため同社の家庭教師は、「発達障害の子供への接し方などを学んだ。今後、基礎講座は継続開催する。

古賀社長は「発達障害にもっとも必要なのは、周囲の理解。子供や

保護者らの手助けなれば」と話す。

教師が学校の特別支援員の養成講座を受けるなど、発達障害の児童・生徒の指導ノウハウを強化している。発達障害の問い合わせが寄せられた場合は、診断シートでチェックし、指導ノウハウを持った家庭教師を派遣する。

このほど初めての基礎講座も開催。教師や

発達障害の子供を持つ保護者らが参加し、基礎知識をはじめ、具体的な症例や大人になってから抱える課題、発達障害の子供への接し方などを学んだ。

古賀社長は「発達障害の子供へは、常に周囲の理解が大切だ」と語る。